

救急を要する障がい者及び外国出身者の

コミュニケーションカード

障がい者、外国出身者などの傷病者について、症状などを的確に捉え、迅速な対応をするためには、救急隊員又は医療関係者と傷病者等との間におけるコミュニケーションを確保する必要があります。

平成 **22** 年度において、置賜地域がモデル地域として選ばれ、当所において下記2に掲げる方々の御指導・御協力を賜りながら、コミュニケーションカードを製作し、置賜地域の救急現場等で使用することになりました。

なお、このコミュニケーションカードは、下記1の著作権所有者の使用許諾を受けて製作しましたので、著作権に関わることを希望する場合は、著作権者と御協議ください。

記

1 著作権者

「デザイン&プランニング **tree**」 代表 金田江里子
山形県米沢市春日五丁目1-40-1

2 御指導・御協力をいただいた方

所属	職名	氏名
公立置賜総合病院	救命救急センター長	岩谷 昭美 様
米沢市消防本部	救命担当副主幹	浅野 篤芳 様
米沢市立病院	集中治療科長	松本 幸夫 様
	臨床研修医	駒形 依子 様
	救急室・診療放射線科・臨床検査科の皆様	
山形済生病院	臨床研修医	王 玉来 様